

## 販売革新部門

群馬県安中市 下仁田ミート株式会社  
(代表取締役：岡田 おかだ 一美 かずみ 氏)



- 経営規模：養豚16,577頭（肥育豚15,072頭、種雌豚1,282頭、育成豚186頭、種雄豚37頭）

(注) 数字は平成30年当時のもの

## 経営展開のポイント

- ・ 「高品質と安全性にこだわり続ける生産・加工・販売の一貫システム」を経営理念に掲げ、自社で生産・加工した豚肉を地域に密着して販売する「地産地消」にこだわる農業法人。
- ・ 「下仁田ポーク」のブランド名で群馬県下4店舗の直売店のほか、地元の生協やスーパー、レストラン、専門店など約200店舗に販売する体制を確立。自社加工の強みを生かし、消費者や出荷先の要望に合わせて肉をオーダーカットするなど、きめ細やかに対応。
- ・ 抗生物質の使用を哺乳期に限定したり、適正密度による飼養管理、オールインオールアウトによる衛生管理などを徹底し、上質かつ健康な肉豚を生産。農場HACCP認証にも取り組み、安全・安心で生産者の顔が見える豚肉を消費者に提供。
- ・ 休耕田で栽培した飼料用米を給餌した「米豚」ブランドの開発、内臓も含めて1頭ごとにトレースできると畜方法など、差別化した商品づくりも実践。
- ・ 排泄物は急速発酵堆肥化装置により良質な堆肥として地元農業者などに供給し、循環型農業の実践に寄与。また、市内の「子ども食堂」に毎月豚肉を無料で提供するなど、地域貢献活動も展開。